

福知山環境会議第5回幹事会議事録

開催日時：平成27年8月19日（水）

午後6時30分～8時00分

場所：環境パーク2階 研修室

出席者：13人 土田・田村・宮本・芦田（育）・山下・大槻・北山・山本
松山・岸田・吉村・佐藤・足立

1 あいさつ

(1) 開会挨拶（松山）

代表・副代表が所用により欠席ですので挨拶は割愛させていただき、早速、報告事項に入らせていただきます。

2 報告事項

(1) プロジェクト活動報告

① 自然体験プロジェクト(佐藤)

○ ヒメハルゼミ調査観察

場所：皇大神社（大江町 元伊勢内宮）

実施日：7月11日（土）

時間：午後5時から

参加者：31名

○ ヒメボタル調査観察

場所：鬼嶽稻荷神社（大江町 大江山）

実施日：7月11日（土）

時間：午後7時から

参加者：41名

（コメント）

来年から本格的な自然体験ツアーを実施するにあたり、今回は下見として調査を実施した。多数の方に参加いただき、希少なセミやホタルを多数観察することができ非常に良い下見ツアーとなった。現地は、道が狭く危険な場所もあり、また地面を這うヒメボタルを保護するため、車での通行は最小限にするなど懸案事項も確認することができた。今回の下見結果を踏まえ、来年度から本格的に開始する自然体験ツアー内容について作り込みを行う。

② 生きもの調査プロジェクト(佐藤)

○ 三段池ビオトープでの生きもの観察及びビオトープの整備

場所：三段池ビオトープ（福知山市 猪崎）

実施日：7月11日（土）

時間：午後1時30分から午後3時まで

参加者：7名（福知山市自然科学協力員会）

（コメント）

福知山市自然科学協力員会メンバーが主体となり、ビオトープの草刈や整備を行った。

今後も、子ども達が参加できる観察会を実施するために、引き続き整備を実施していく。

○ ササゴイ保護活動

場所：はなみずき通り（福知山市 問屋町）

実施日	7月14日(火)	7月24日(金)	7月25日(土)	8月8日(土)
時間	午後2時～午後3時	正午～	午前9時～午前11時	午前10時～午前11時
参加者数	5名 (FA ヤマセミの会)	2名 (FA ヤマセミの会)	4名 (FA ヤマセミの会)	6名 (FA ヤマセミの会)
実施項目	ヒナの確認・清掃	幼鳥の保護	ヒナの確認・清掃	ヒナの確認・清掃

(コメント)

FA ヤマセミの会メンバーが主体となり実施した。7/14・7/25・8/8については、ヒナの確認と巣周辺が糞で汚れていたため清掃を実施した。7/24日については、幼鳥が歩道に落ちていたため、保護して三段池の動物園に搬送した。

○ 夜久野学園サマーフェスティバル 水生生物観察会

場所：畑川 井田橋下流（夜久野町 旧明正小学校横）

実施日：7月25日(土)

時間：午前8時30分から午前10時30分まで

参加者：68名（児童34人、PTA・学校関係者等31名、講師3名）

(コメント)

川に生息する生物を観察し、その結果をもとに川の状態を評価した。また、薬品を使用した水質調査も行い、水質の状態を確認した。今回は、数日前に雨が降り川が濁っていたこともあり、水質検査の結果はあまり良いものではなかったが、多数の子ども達が、川と生物と触れ合うことができ、非常によいイベントとなった。

○ ツバメのねぐら入り観察会

場所：上天津（由良川と牧川の出合い500m 下流左岸の堤防上）

実施日：8月1日(土)

時間：午後6時30分から午後7時30分まで

参加者：24名（一般15人、FAヤマセミの会6名、事務局3名）

(コメント)

事前に新聞で取り上げられたこともあり、過去最高の参加者であった。

一方、ツバメの数は激減しており、昨年は4000羽確認できたのに対し、今年は100羽程度しか確認することが出来なかった。ねぐらを変えた可能性もあり、新しいねぐらの情報提供を参加者や両丹日日新聞を通じて呼びかけた。さっそく市民から4件が電話あったが、軒先にまたツバメがいるという情報がほとんどで、新たなねぐら情報はなかった。

③ 由良川・里山プロジェクト（宮本）

○ 由良川クリーン活動・フィールド活動

場所 : 音無瀬橋下・由良川河川敷フィールド (福知山市 猪崎周辺)

実施日 : 8月8日 (土)

時間 : 午前10時から午後2時まで

参加者 : 4名 (宮本・四方・岸田・足立)

(コメント)

最近、ゴミが小型化している。

前回のクリーン活動の際、橋の下も草刈りをしたこともあり、小学生の遊び場になっているのを確認できたことは良かった。また、河川敷フィールドの整備については、クルミが順調に育っており、収穫が楽しみな状態である。次回の活動日は、このフィールドを活用して幹事の皆さんにも参加いただき、幹事同士の交流や親睦の場となれば良いと考えている。

○ 木工教室 水鉄砲作製

場所 : 環境パーク 2F

実施日 : 8月19日 (水)

時間 : 午後1時から午後3時まで

参加者 : 9名 (受講者7名、講師・スタッフ2名)

(コメント)

親子での参加が2組あり、非常に楽しく教室を実施することができた。

今回は、作った水鉄砲を用いて水遊びをすることができ、福知山の自然材料を用いて作ったおもちゃで遊ぶといった自然の循環を実感できる非常に良い機会となった。

④ みどりのカーテンプロジェクト (吉村)

○ みどりのカーテン実施率日本一プロジェクト 実施率一斉調査

場所 : 御霊公園周辺

実施日 : 7月26日 (日)

時間 : 午前10時から午前11時30分まで

参加者 : 6名 (田倉・土田・松山・岸田・佐藤・足立)

(コメント)

ゴーヤ先生も参加いただき一斉調査を行った。今年は、出来栄が良いように感じられた。

引き続き、様々な方に協力いただき調査を進めていく。8月末完了を目指し、取り組んで行く。

⑤ ごみの減量化と生ごみの堆肥化による資源の有効利用プロジェクト (岸田)

○ 家庭用生ごみ堆肥づくり講習会

場所 : 環境パーク 2F

実施日 : 8月4日 (月)

時間 : 午後1時から午後3時まで

参加者 : 8名 (受講者 : 5名、講師 : 森田、事務局 : 藤原・岸田)

(コメント)

参加者のほとんどが既に取り組みられている方で、虫の対策など実践的かつ具体的な質問が多数あり、非常に有意義な講習会となった。来月以降も月に一回ペースで実施していく予定である。

(全体に対する意見)

- 生ごみ堆肥化について、テキストはあるのか？テキストがあれば、参加できないが興味のある人にあげることで、さらなる普及に役立つのではないかと思う（大槻）
→電子データ（PDF）であればHPにアップすることができる。ダウンロードできるようにすれば誰でも気軽に入手でき普及に役立つと思う（土田）
- 由良川・里山プロジェクトで整備している由良川フィールドにて、9/12に意見交換会を実施したいと考えている。幹事のみなさんとの意見交換や親睦の場となれば良いと考えている。詳細については別途連絡するので、参加してほしい（宮本）

(2) 京都府地球温暖化防止活動推進連絡調整会議 報告（山本）

(報告)

今回の会議で印象的であった項目は、来年の4月から始まる電力自由化である。自然エネルギーの活用推進や、原発廃止、電力料金の値上げ対策等、意識の高い方は、来年の4月以降、自由に選択できる時代がくるので今のうちから勉強しておくと思う。また、来年、電力販売の自由化が始まると市民の方もこのテーマに興味を持たれると思うので、来年の総会で、基調講演のテーマに選んでも良いと感じた。

(質問事項)

Q1 自由化になった場合、選択できる電力会社はどれくらいあるのか？

→現時点で10社以上、名前があがっている。今後もどんどん増えて行くと思う。

3 協議事項

(1) 第2期環境基本計画推進体制について（足立）

(提案1) プロジェクトマネージャーの設置について

環境基本計画の中には12の施策があり、それぞれに市民と行政側で1名ずつプロジェクトリーダーを決め、各々で推進していただいている状況であるが、全12のプロジェクトを統括し、予算配分や複数のプロジェクトの横串を指す役割の人を決めてはどうかと考えている。具体的には、予算の配分や類似の活動がある場合の協同実施、また、プロジェクトの進捗管理などの役割を担っていただきたいと考えている。

(提案1に対する意見)

こういう事を行う為に幹事会がある。したがって、新規でプロジェクトマネージャーというものの設置する必要はなく、田倉会長がこのポジションにあたるのではないかと思う。

→もともと、田倉会長がこの役割を担われるのであれば、新たに作る必要は無いと思う。

今年は、プロジェクトを推進し、予算配分や全体の進捗管理もしながら進めたいと考えており、その為に統括する人が必要であると考え提案した。すでに走り出しているプロジェクトもあるが、各プロジェクトの予算の調整も急ぎ行い、予算不足等が発生しないように調整をしておきたい。

(提案2) 各施策における企画書の作成について

環境基本計画の中には、最終的に到達するべき姿がビジョンとして挙げられているが、各施策がそのビジョンを達成する施策になっているかどうかを今の段階で確認し、不十分な部分は現時点で施策の修正を行う必要があると考えています。

そこで、事務局からの提案としては、プロジェクト毎でプロジェクト会議の場を持っていただき、以下のことを協議し企画書を作成してはどうかという提案をさせていただきます。

[プロジェクト会議による協議事項]

- ・総合ビジョンの中で、それぞれの施策が担う部分を明確にし、それぞれの施策の目的・狙いを明確にする。
- ・目的を達成するために必要な実施項目・要件の定義
- ・実施項目の具体的仕様
- ・完了基準の明確化
- ・効果の評価指標
- ・必要予算
- ・実施日程

この項目をプロジェクト毎で協議いただき、その結果をP18につけている企画書にまとめていただきたいと考えている。

[進め方]

進め方としては、行政のプロジェクトリーダーが主体になりたたき台を作成し、それを元に、プロジェクト会議で内容の協議を行っていただきます。ここで、施策内容が不十分であったり、ビジョンを達成するに値しない施策については、施策内容の追加や見直しを実施します。また、完了基準や達成判断指標も同時に検討いただき、各プロジェクト毎で指標の明確化を進めてください。

(提案2に対する意見)

① いつまでを目処に作成するのか？

➔プロジェクトによって、現状の進捗具合が異なるため一概には言えませんが、共通の目標としては、本年の9月末を目処に、一度プロジェクト会議を行っていただき、企画書の作成を試みていただきたいと思っております。

② 非常に大変な作業である為、とまどっているが。

➔行政のPLが主体になりたたき台を作成する予定にしています。幹事の皆様にはなるべく大きな負担にならないように進めていきたいと考えています。

③ 実施すべきことをまとめ、計画性を持って進めることは良いことであり、一度こういうモノをしっかりまとめておくと、実施する方もしやすくなる。

➔計画を立てると、目的に対する施策の課題を浮き彫りにでき、効果的であると考えている。

④ 基本計画は、10年で推進することになっているが企画書は年度単位で記載するのか？

➔目的・狙いの部分については、ビジョンに基づき最終目的を記載してほしいと考えている。

その上で、いつまでに何をするかを見える化しすることが目的である為、年度単位にこだわらず、見通しが立つ範囲で記載いただければよいと思っている。ただし、あまり先の計画については、具体的な内容を見積もるのは難しいと思うので、わかる範囲で問題ない。

尚、この企画書の運用については、随時更新するかたちで運用して行きたいと考えており、内容の変更や新しい計画が立った段階で、都度、更新してもらったらよいと考えている。

(2) グリーンコンシューマー

環境市民から芦田様宛てに、グリーンコンシューマー活動の普及・拡大に伴いネットワークへの参加のお誘いがあった。このネットワークの活動内容としては、全国各地での公開セミナーや全国一斉店舗調査など、福知山市環境基本計画のグリーン情報マップの作製などと一致する活動内容もあり、参加しておくとうりになると思う。

また、このネットワークは環境助成金を活用して運用される為、参加団体の費用負担は不要であり、費用面においても問題は無いと思われる。環境活動を推進する団体としては、参加しておいたほうがなにかとうりになると考えられる。参加の回答については、8/7 までに回答がほしいとのことであったが、幹事会のタイミングとあわなかったため回答を待っていただいている。正式な活動開始については、11 月頃の予定である。

→参加する方向で進める。事務局から参加について回答する。

4 その他

5 今後の行事について

(1) 由良川クリーン活動/フィールドの整備・活用

9月12日(土) 午前10時から実施。

場所：音無瀬橋の下

※次回は、他PJの幹事様にも参加いただき、親睦を深めながら様々な協議をしたい。

(2) 木工教室

9月23日(水・祝) 午後1時より午後3時まで実施。

場所：環境パーク2F

(3) 生ごみ堆肥づくり講習会

9月8日(火) 午後1時より午後3時まで実施。

場所：環境パーク2F

(4) みどりのカーテン実施率調査

(5) みどりのカーテン自慢コンテスト

募集期間：8/20~9/10

写真と応募用紙を郵便か携帯写真をメール送信いただく形で応募いただく。

※ ブログとHPは更新済です。FB(フェイスブック)等でシェアしていく。

※ 新聞等にはまだ乗っていないと思う。

■ ゴーヤ先生の予定

9/4(金)：埼玉県羽生市 小学校効果測定授業

9/5(土)：東京でイベントに参加

9/6(日)：栃木県大田原市でイベントに参加

9/12（日）：高知県須崎市でイベントに参加

9/18（金）・19（土）・20（日）：宮城県気仙沼市 効果測定授業

次回幹事会

日時：9月16日（水）午後6時30分～

場所：環境パーク2階 研修室